



【活発に意見交換をする生徒たち】

課 理 監 県

技術者と意見交換会
十和田工高生対象に

県土整備部監理課の「高校生と若手技術者との意見交換会」が9日午後1時30分から、十和田工業高校建築科1年生35人を対象に、十和田市の十和田富士屋グランドホールで行われた。

これは、建設業への若年者の入職促進に向けて、高校生を対象とした、地元技術者との意見交換会を通じて建設業で働く自分のリアルなイメージ形成を図るとともに就職に対する疑問や不安を解消す

ることで、入職後のギャップを未然に防ぐことを目的に行われているもの。

意見交換会は、男子生徒3グループ、女子生徒2グループの5グループに分かれ、グループ各に同校卒業の技術者1人と県職員が配置され、まず自己紹介の後、テーマに沿って意見交換がなされた。この中では、取得し

ている資格やその内容、待遇面の実態や建設業に対するイメージなどが提起され、卒業生たちは、答えられる範囲で具体的に回答し、時折笑い声も聞かれるなど、和やかなうちに意見交換会は進められていた。

交換会後に各グループの代表者からの感想が述べられ、現場へのイメージが変わり有意

義だったし、資格の重要性も認識したなど、交換会に対する前向きな発言が寄せられた。最後に卒業生の代表が、建設業の良い部分も悪い部分も伝えられたのではないかと、皆さんは学校生活を楽しくむとにも学業にも励んで、できれば建設業へ入って欲しいとエールを送り意見交換会は終了した。

交換会後に各グループの代表者からの感想が述べられ、現場へのイメージが変わり有意

2018年（平成30年）
10月11日（木曜日）